



ザンビアの経済概況・月報(2017年9月)

主なマクロ経済指標	2016年	2017年
1. 人口 (百万人)	16.21(2015)	-
2. 人口増加率 (%)	3.11 (2015)	-
3. 失業率 (%)	7.4(2014)	11.9 (Q1)
4. 平均寿命 (年齢)	50.5(男性)/53.8(女性)	-
5. GDP (百万米ドル)*1	21,154(2015)	-
6. GDP成長率 (%)	2.9(est)	4.0(proj)
7. 一人当たりGNI (米ドル)	1,490(2015)	-
8. インフレ率 (%)	18.2	6.6(Sept)
9. 消費者物価指数 (2009年=100)	183.66	196.33(Sept)
10. 貿易収支 (百万米ドル)	325.0(est)	-211.19*2
11. 対日貿易収支 (百万米ドル)	-22.90*4	97.70*3
12. 輸出 (総額, 百万米ドル)	7,036.0	5,260.15*2
13. 対日輸出 (百万米ドル)	24.13*4	132.86*3
14. 輸入 (総額, 百万米ドル)	6,710.0	5,471.34*2
15. 対日輸入 (百万米ドル)	47.03*4	35.16*3
16. 経常収支 (百万米ドル)	-932	-
17. 対外直接投資 (百万米ドル)	-283 (2015)	-
18. 対内直接投資 (百万米ドル)	1,653(2015)	-
19. 金・外貨準備高 (百万米ドル)	2,195(est)	2,430(proj)
20. 対外債務残高 (百万米ドル)	6,900(Dec)	7,560 (August)
21. 為替レート (対米ドル)	9.81ZMW (end-period)	9.39ZMW(Sept)
22. 主要政策金利 (現行, 年利%)	13.0	11.0

※() 内の年月は、その年あるいは月の確定値／予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

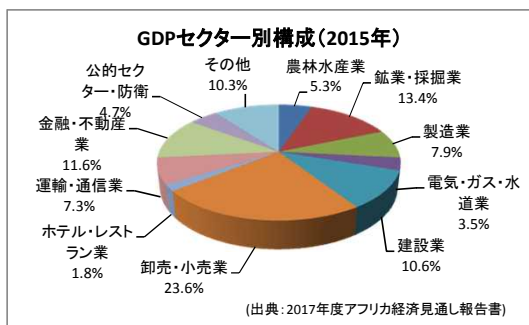
*1	GDP at market prices (Current USD)
*2	2017年1月から8月までの貿易額。1USD=9.40ZMW(2017年8月までのザンビア中央銀行が替相場月間平均)を用いて換算
*3	2017年1月から8月までの貿易額。1USD=112円(2017年8月までの日銀基準外為替相場月間平均)を用いて換算
<2017年8月>	
主要輸出品目: 銅／コバルトの酸化物及びコバルトの水酸化物／甘蔗糖	
主要貿易相手国(輸出): スイス 41.2%, 中国 16.5%, 南アフリカ 10.8%, コンゴ(民) 6.9%, シンガポール 4.3%, その他 20.3%	
主要輸入品目: コバルトの酸化物及びコバルトの水酸化物／精製銅／石油及び歴青油／軽油／内燃機関用燃料／貨物輸送用の車両(ディーゼルエンジン)	
主要貿易相手国(輸入): 南アフリカ 27.4%, コンゴ(民) 24.6%, 中国 12.5%, クウェート 5.0%, アラブ首長国連邦 3.9%, その他 26.7%	
*4	1USD=111円(2016年(平均値)の日銀基準外為替相場)を用いて換算
<出典>	
1, 2, 5-7, 20: World Bank / 3: Zambia Labour Force Survey Report, 2014 (CSO & Ministry of Labour and Social Security) / 4, 16: The World Factbook (CIA) / 8, 9, 10, 12, 14: Monthly Bulletin (CSO) & EIU Country Report / 19, 21(2016): Country Report (EIU) / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: UNCTAD / 21(2017), 22: Bank of Zambia	

<ザンビアの税制度～鉱業関連～>

(出典: ザンビア歳入庁(ZRA), ザンビア採掘産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/Company Tax):** 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT):** 16%。
- 採掘権料(Mineral Royalty):**
4-6%(ロンドン金属取引所(LME)の銅価格に応じて変動)。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**
関税は商品(コモディティ)毎により、0 - 25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。

※鉱業権を有する者は、採掘や鉱業関連の活動に必要な全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。



主要な経済ニュース(9月)

1. “国が貿易黒字を記録”(Daily Mail & Times, 1日)

2013年10月以来約4年ぶりに、ザンビア経済は貿易黒字を記録した。銅輸出の増加に牽引されるかたちで、国の貿易収支は、2017年6月の3億3570万クワチャの貿易赤字から、2017年7月には4億1060万クワチャの貿易黒字を発表した。

2. “ザンビア電力公社(ZESCO)が25%の電気料金値上げを実施”(Daily Mail, 1日)

ザンビア電力公社は、コストを反映した価格設定を行うため、電気料金の25%の値上げを行った。エネルギー規制委員会(ERB)が今年5月に75%の電気料金の値上げを承認した後、値上げは二段階に分けて行われ、今年5月の第一段階では、50%の値上げが実施された。

3. “政府は2,000メガワットの発電増加を思案”(Times, 5日)

今年末までに、政府がさらに2,000メガワットを全国電力網に加えることが予想される。エネルギー省は、コラ事務次官を通して、電力が水力と熱エネルギーを組み合わせで発電されると発表した。コラ事務次官は、企業からの投資の誘致を図るために、政府がコストを反映した価格設定の実施を開始したと発言した。

4. “ザンビアは成長への「ハイウェイ」上にいる”(Daily Mail, 9日)

ルング大統領は、12億米ドル(約108億クワチャ)を投入し、321キロメートルにわたるルサカ〜ドラ間の二車線道路の建設を発注した。この大規模な建設プロジェクトによって、ルサカとドラ以外の地域の開発にも拍車がかかる見込み。4年間に亘り、3,000人の労働者を動員して実施されるこのプロジェクトは、建設セクターに革命を起こし、道路上の安全を推進し、物品やサービスの流通を加速させると予測される。

5. “政府はローカルコンテンツ戦略を思案”(Times, 14日)

政府は、国内の製品やサービスを売り込むため、ローカルコンテンツ戦略を開発中である。ムワナカトウェ商業貿易産業大臣は、ローカルコンテンツ戦略を発足後、商社に対し、製造とサービス提供の過程において、規定の割合の国内資源を使用するよう強制する法律を可決すると発言した。

6. “政府は、投資家に友好的な政策枠組みを約束”(Times, 19日)

ムタティ財務大臣は、国内の投資家に対し、現地の製造セクターの成長を妨げない政策の立案を確約した。ムタティ財務大臣は、インフラを改善し、ビジネスコストを削減するため、政府が官僚主義及び規制を最小限にする方針だと発言した。

7. “政府は4,000万米ドルの農業貿易を開始”(Times, 26日)

農業関連産業における市場連携の促進に資するため、政府が来月4,000万米ドルの「アグリビジネスと貿易プロジェクト(ZATP)」を正式に始動する。5年間に亘って行われるこのプロジェクトは、新興農家及び成長傾向にある中小企業(SMEs)に焦点を当て、世界銀行(WB)による援助を受け、商業貿易産業省によって実施される。

8. “2018年国家予算は716億クワチャ”(Daily Mail & Times, 30日)

政府は、2018年予算として、昨年比11%増の716億クワチャ(GDP比25.9%)を提案した。全予算のうち、491億クワチャ(68.5%)を国内歳入、201億クワチャ(28.1%)を国内外からの借入によって賄う。24億クワチャ(3.4%)は、国外からの無償資金による。

9. “経済成長を促進させる予算”(Daily Mail, 30日)

政府は、経済の多角化を図り、新たな債務の増加を遅らせるため、5%の経済成長を達成させる見込みだと発表した。ムタティ財務大臣は、政府はインフレ率を6-8%の一桁台に留まらせ、最低3か月分の輸入額を補える外貨準備金を保持するつもりだと発言した。